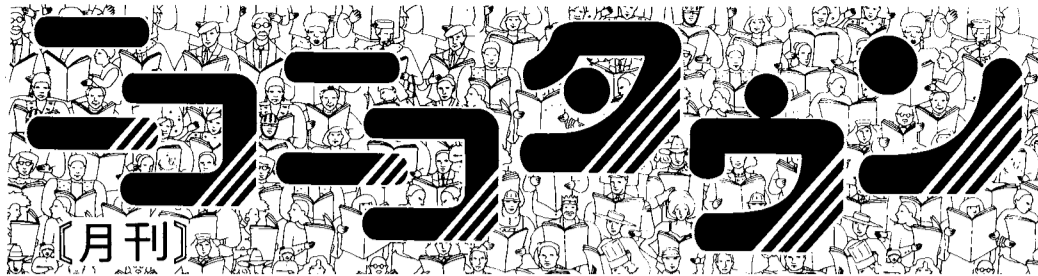


月の初めの黒部情報メニュー

'25年 1月号

VOL.536

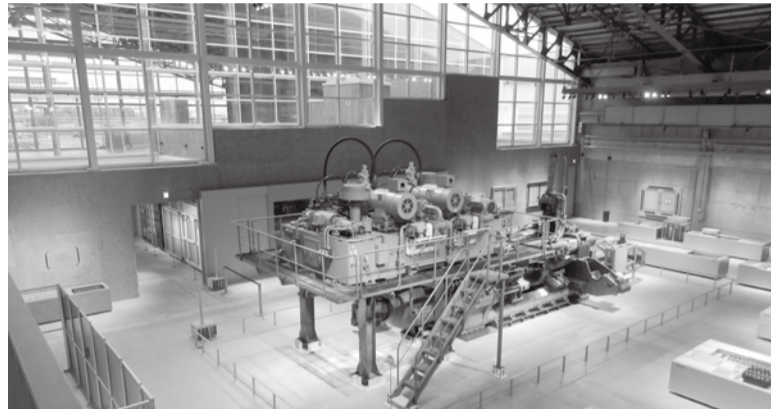


編集発行
ニコニコタウン編集部(代表 中島憲一)
〒938-0031 黒部市三日市3313
☎(0765)52-0375 FAX 52-5604
発行日
2025年1月1日(毎月1回1日発行)
印刷所/株式会社 すがの印刷

黒部市吉田のYKK AP(株)黒部製造所内に、同社の歴史と製品に直接触れることができる「YKK AP技術館」ができた
と聞いて、さっそく足を運んでみました。建物の外観は一般的な工場風ですが、こぢんまりとした玄関から中に入ると、そこ
には仰天するような現代的展示空間が広がっていました。Technology Museum。その名の通り、まさに『技術の博物館』です。
この紙面では、ほんの一部しか紹介できないので、実際に外向いて、体感してみるのが一番です。=見学は自由で無料=

YKK AP 技術館 に行ってみた

Technology Museum



な体験です。特に、創業ブロックにあるシアターでは、約10分間の映像で技術者たちの挑戦と事業の展開が紹介されており、最後
に出現する仕掛けには驚きました。

最終ブロックの先人ホールでは、同社の発展に心血を注いだ故吉田久政氏と精鋭たちの功績が紹介されています。久政氏は
YKK創業者・吉田忠雄氏の兄で、1967年に死去するまで建材事業をけん引されました。

館内には自販機があり、巨大な自社製カーテンウォールから注ぐ陽光を浴びながら休憩することができます。

技術館から10分ほど南に歩くと、YKKグループのモノづくりを伝えるYKKセンターパーク=入場無料=があり、中には飲食が
できるテラスもあります。さらに踏切を渡った西側には、プラネタリウムを備えた吉田科学館があり、様々な企画展を見ることも
できます。プラネタリウムは一般300円、中学生以下は無料(月曜休館)。技術館周辺は、緑豊かな公園として整備が進めら
れており、一帯は『科学と技術の新エリア』になりそうです。

創業の工場をリノベーション

あいの風とやま鉄道の生地駅近くに昨年10月、YKK AP(株)の新しい社屋「YKK AP30ビル」が完成しました。生地駅から踏切を渡り、同ビルからYKK
センターパーク方向に右折すると、三角屋根の大きな建物が見えてきます。それが「YKK AP技術館」=写真=です。YKKセンターパークまで続く広い道路
に守衛所はなく、誰でも自由に通行できるそうです。

技術館は1959年、アメリカから輸入した最新鋭のアルミ押出機を初めて設置した記念すべき建物です。外観は普通の工場ですが、屋根の一部を深く切り取り、外光が建物内に届くように設計されました。内部の壁や天井は工場当時のままに残されており、「安全第一」などの文字も見えます。ただ耐震補強を施し、外側から断熱対策がしてあるとのこと。

建物内を谷畑弘之館長に案内していただきました。館内は、創業、発展、改革、挑戦、先人ホールの各ブロックに分けられており、同社がこれまでつくってきたサッシや窓、その構成部品、またそれらをつくった工作機械などの実物が展示されています。素材から製品まで、さらにそれらをつくる機械に至るまで一貫して責任を持つ同社の姿勢が伝わってきます。右に同社の歴史を簡単にまとめましたが、その歴史を目の前で直に確かめることができるのは貴重

技術館(右の建物)からYKK体育館、センターパークに続く道路



黒部から世界へ技術を発信

YKK AP(株)ヒストリー

- 1957年 YKK APの前身の吉田商事が設立
- 1959年 「工場長」の吉田久政氏がアルミ押出による建材事業を開始
- 1961年 アルミ室内建具などの生産販売を開始
- 1962年 アルミサッシの生産販売を開始
- 1966年 「ハイサッシ」が大ヒット
- 1967年 吉田久政氏が死去
- 1976年 シンガポールに海外初の事業会社設立
- 1983年 樹脂サッシの生産販売を開始
- 1986年 インドネシアに海外初の一貫生産工場
- 1990年 建材事業の中核会社としてYKKアーキテクチュラルプロダクツ(略称YKK AP)を設立。初代社長に吉田忠裕氏
- 2002年 YKK AP(株)に商号を変更
- 2003年 YKKグループの建材事業を完全一体化
- 2005年 住宅用窓の複層ガラス化を宣言。サッシメーカーから窓メーカーへ転換を図る
- 2008年 海外でのファサード事業を本格展開
- 2009年 樹脂窓「APW 330」を発売
- 2011年 社長に堀秀充氏。埼玉窓工場の操業を開始
- 2016年 荻生にYKK AP R&Dセンターを開設
- 2023年 社長に魚津彰氏。米国で樹脂窓の新工場が操業開始
- 2024年 断熱性の高い木製窓の販売を開始。黒部製造所内に「YKK AP技術館」がオープン



技術館の二次元コード

YKK AP 技術館 案内

- 開館時間 ● 9:00~16:30 (入場は16:00まで)
- 休館日 ● 月曜 祝日 年末年始 お盆 ゴールデンウィーク
なお1月は7日(火)から開館
- 入場料など ● 無料 予約なしの自由見学
10名以上の場合は、電話での予約が必要
- 電話番号 ● 54-8134 駐車台数 ● 20台で無料
- 構造など ● 既存建物のリノベーション(SRC造、一部RC造、鉄骨造)
地上2階建てで延床面積は4462㎡ 建物高さは15.6m
- 総工費 ● 約29億円 来館目標 ● 年間約5500人



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

2日から初売り

営業のご案内

- 2日(木) 10:00AM~6:00PM 配達は休みます
- 3日(金) 10:00AM~6:00PM 配達は休みます
- 4日(土) 10:00AM~7:00PM 配達は休みます

和洋酒贈答品 中井酒店 三日市中央通り ☎52-0121

技術とアイデアの交差点



〒938-0082 富山県黒部市生地芦区247 TEL: 0765-56-8163/FAX: 0765-56-8597

喫茶倶楽部 四季折々

きもの処 松倉呉服店 6日(日)から営業 営業 11:00~18:00 水曜・第2月曜定休

婦人服 MATSUKURA 大町中央通り あおーよ前 ☎54-0529

★ひとくち知識 日本の官公庁などがニュースになる内容を発表する記者クラブ。このような記者の組織があるのは日本のほかには、韓国と台湾ぐらいだそうです。どちらも日本の植民地だった国で、日本がつくった戦前のシステムが、そのまま残っているのでしょう。

■1月の吉田科学館 (☎57-0610)
 (1)特別展「さわる宇宙」 2月16日まで。さわるのが難しい宇宙をさわって知ることができる特別展。目の不自由な人も楽しめます。木金土曜は職員による解説も(予約制)。無料。
 (2)自主制作プラネタリウム新番組 5日から「ウォー太郎と水めぐりの旅～大地は生きている!」を放映開

始。黒部峡谷にスポットを当てた番組。大人300円、中学生以下無料。その他の番組と時間はHPで。
 (3)星空観察会 18日午後6時半から。火星などを観察。悪天の時は、館内で星空解説。無料。
 (4)プラネタリウムの貸切放映プラン 5、11、12、13、19日午後4時から1日1組限定(1人～10人)。1組3000円。

(2)黒部川に架かる橋展 5日から3月23日まで。上流から下流までの約30の橋の特徴を紹介。300円。
 (3)愛本駅のジオラマ展示 31日まで。深居賢人さん(富山高専2年)が製作した1950年ごろのジオラマを展示。無料。

科学館で宇宙に触ってみよう

会と催し ■1月のコラーレ (☎57-1201) ※料金は前売価格です。
 (1)映画の森 5日午前10時と午後2時からラン・アン・ユン監督のフランス映画「ポトフ 美食家と料理人」(カンヌ国際映画祭監督賞作品)を上映。一般1000円。
 (2)マーブルステージ 5日午後1時15分から。桜井高校吹奏楽部が演奏します。無料。
 (3)コラーレ・ラリー 11日から3月16日まで。無料。
 (4)黒部市20歳を祝う式 12日午前10時から。無料。(問合せ/黒部市教育委員会☎54-2764)
 (5)岡本知高リサイタル2025 18日午後3時から。奇跡の歌声のソプラニスタ・岡本氏のリサイタル。一般5000円、高校生以下1000円。
 (6)国際交流サロン 23日午後6時半から外国の人と交流。500円。
 (7)男女共同参画講座 25日午後1時半から。産婦人科医の種部恭子さんが女性の活躍と健康の向上について講演。定員70人。無料。(問合せ/黒部市企画情報課☎54-2115)
 (8)黒部市年賀状展 25、26日。無料。出品は、小中学生1人につき1点。(主催/黒部市芸術文化協会☎52-1755 水・金曜のみ)
 (9)はじめてのドキワク体験 25日午後1時から小学生対象(参加費800円)。午後2時半からは中学生以上対象(同1000円)。楽器「アイリッシュハーブ」を体験。定員は各回8人。
 (10)映画の森 2月1日。「お終活」を上映。一般1000円、学生500円。
 (11)マーブルステージ 2月1日。出演は、ゆうかダンス教室の皆さん。無料。
 (12)はじめてのドキワク体験 2月1日。水餃子づくりに挑戦。1000円。
 ※ワールドフェスティバルのサポーター募集 3月1日と2日に「インド」をテーマ国に開催。活動内容は企画立案や場内整理など。詳細と申込みは、31日までにコラーレへ。
 ※12月からCOLARE COFFEEが営業を始めました。軽食と飲みものを販売。
 ■1月のセレネ(宇奈月☎62-2000)

(1)特別展「田淵俊夫～大地のうた」 16日から2月24日まで。昨年、文化勲章を受章された日本画家・田淵俊夫画伯の作品を展示。新作「黒部心象 鉄塔」も。一般620円、中学生以下無料。
 (2)ニットカフェ 22、29日午後1時半から。カフェでスヌードを編みながら会話を楽しみます。定員は各回8人(かぎ針編み経験者)で予約が必要。

■1月のあおーよ(☎54-1205)
 森の朗読サロン 26日午前10時から。劇団フロンティアの森隆俊さん(☎070-2666-4954)が、新美南吉の「花のき村と盗人たち」などを朗読。定員50人。500円。高校生以下無料。
 ■1月のあおーよ図書館(☎54-2311)
 (1)へびの絵本のひみつ基地展 5日から2月11日まで。
 (2)もふもふもこもこふわふわ展 5日から2月11日まで。
 (3)ベストエッセイ2024 8日から2月11日まで。
 ■新春無料開放デー 4日午前10時から午後2時まで、総合体育センター(☎57-2300)。

あなたの、郷土の情報を編集部へ
 念のため、主催者に確認してください。

1月の額
 吉田科学館の自主制作プラネタリウムで声の出演をした
 鮫澤祐二さん(66)=劇団フロンティア事務局長、立野在住



参加費はカフェでワンオーダー。材料など持参。
 (3)月いちライブ 26日午後2時から。出演は、ジャズのB.K.Hat Project。ワンドリンクつき1500円。
 (4)鉛筆で描く写真画教室 25日午前10時から。1000円。

■1月のあおーよ図書館(☎54-2311)
 (1)へびの絵本のひみつ基地展 5日から2月11日まで。
 (2)もふもふもこもこふわふわ展 5日から2月11日まで。
 (3)ベストエッセイ2024 8日から2月11日まで。
 ■新春無料開放デー 4日午前10時から午後2時まで、総合体育センター(☎57-2300)。

サブアリーナとトレーニング室、温水プールが無料で利用できます。新年を祝って、おしるこの振る舞いも。

■黒部市消防出初式 4日午前10時頃から。桜井高校周辺での一斉放水の後、黒部市役所前を分列行進し、三島神社で無火災を祈願。(問合せ/黒部消防署☎54-0119)

■親子スキー教室 12日と19日、26日の午前9時半から糸魚川シーサイドバレースキー場(現地集合)。対象は小学生以上の子と保護者で、定員は各回40人(大人のみでもOK)。受講料は、親子が1回8500円、子どもは4000円、大人5000円(リフト1日券と昼食代など含む)。(申込み/黒部市体育協会☎57-2300)

■ジオ&みずはくツアー 19日午前10時に地鉄新黒部駅に集合。バスで扇状地の施設を回ります。定員25人。500円。弁当持参。(申込み/吉田科学館☎57-0610)

■初天神祭 26日午前10時から午後1時まで生地の前名寺天満宮(☎56-8795)。どんど焼きやぜんざいなどの縁があり、古いお守りやお札の焼き上げも。

■黒部市民スキー大会 2月2日午前10時から宇奈月温泉スキー場。種目はジャイアントスラロームで、参加費は一般1000円、高校生以下500円、親子リレーは1000円。申込みは、25日までに総合体育センター(☎57-2300)へ。

ニコニコタウン 協力会 (アイウエオ順)

南カーメンテナンス 朝倉	☎54-1377
ふれあいプラザ AMITY	☎52-0517
ますの寿し 植万	☎52-0229
洋品の ウラトウ	☎54-0247
川端鐵工株式会社	☎56-8163
富山型デイサービス まずな	☎52-2121
北日本新聞 桜井・石田販売店	☎54-1362
＊きき寿し 黒部店	☎57-2488
南デスクサポート くりっぽ	☎52-0238
くろべ交通(株)	☎0120-52-0507
桜井建設株式会社	☎52-1200
株式会社 SALVA	☎54-9634

「ニコニコタウン」は、三日市大町商店街などの下記36事業所の協力により発行しています。

JAくろべ三日市支店	☎54-0003	ダイニングバー ふいつ趣	☎52-0403
喫茶倶楽部 四季折々	☎54-0529	FITS MORE	☎52-1141
スガタ美容室	☎52-2165	本多花輪店	☎52-0045
株式会社すがの印刷	☎54-0112	みどり歯科医院	☎54-5775
辻 文具店	☎54-2316	ラーメンショップ みやき	☎52-0118
和洋酒 贈答品 中井酒店	☎52-0121	リラハウス もりおか	☎54-0009
㈱ニイカツホーヨル	☎54-5355	信用とサービス 八木石油	☎54-0051
黒部産そば粉 はなど本店	☎54-0961	酒菜 八神	☎56-8015
麵屋 はなと KOKOくろべ店	☎32-4188	株式会社吉田商会	☎54-1371
花キュービッド 花林	☎52-1526	(有)米原レッカー久田店	☎54-1345
平井デンタルクリニック	☎52-0727	ラジオ・ミュー	☎57-3311
平野工務店株式会社	☎52-1636	バイクポート 八八館	☎52-0375

1月の黒部	
1	元日 黒部元旦健康スポーツマラソン(三島神社～ホテルアクア黒部間)
2	木 初売り(3日も魚の駅「生地」)
3	金
4	土 サエボーグ展～Enchanted Animals(13日まで黒部市美術館) パフォーマーによる記念公演(黒部市美術館) 新春無料開放デー(総合体育センター) 黒部市消防出初式(市役所周辺) 冬の宇奈月を楽しむホットHOTクーポン(3月31日まで宇奈月温泉) KUROBEアクアフェアリーズ富山のホームゲーム(5日も、ありそドーム)
5	日 小寒 特別展「さわる宇宙」(2月16日まで吉田科学館) 自主制作プラネタリウム新番組放映開始(吉田科学館) プラネタリウムの貸切放映プラン(11、12、13、19日も吉田科学館) 映画の森・マーブルステージ(コラーレ) へびの絵本のひみつ基地展・もふもふもこもこふわふわ展(2月11日まで、あおーよ図書館) 年末年始やることリスト展(10日まで、あおーよ図書館) 特別展「驚異の名橋愛本別橋」・黒部川に架かる橋展(3月23日まで友学館) 年末年始あれこれ展(8日まで友学館) 愛本駅のジオラマ展示(31日まで友学館) おうちであそぼ展(15日まで友学館)
6	月 おれんじカフェ(20、27日も自由空間) 生活自立相談(福祉センター) お正月あそびを楽しもう(東部児童センター)
7	火 母子成人ヘルス相談(毎火曜、保健センター)
8	水 市内小中高校始業式 新年を寿ぐ会(パレス扇寿) 新春お楽しみ会(中央児童センター) 子ども会(友学館) ベストエッセイ2024(2月11日まで、あおーよ図書館) 幼児サークル(15、22日も東部児童センター)
9	木 絵本のおみせ(あおーよ図書館) 絵本であつたまろう展(2月16日まで友学館) 元気カラオケクラブ(23日も福祉センター) 法律相談(あおーよ)
10	金 ほっこり小説展(3月2日まで友学館) ポールウォーキング(石田交流プラザ集合) 囲碁将棋クラブ(毎金曜、福祉センター) コアラの会(毎金曜、中央児童センター)
11	土 鏡開き 雪上花火大会(3月29日までの毎土曜、宇奈月温泉) コラーレラリー(3月16日まで) 土曜よみかせ会(毎土曜、あおーよ図書館) 冬の黒部峡谷プレミアムツアー(2月24日までの週末と祝日、黒部峡谷鉄道) KUROBEアクアフェアリーズ富山のホームゲーム(12日も、ありそドーム) こうが先生のピアノ講座(トロイメライピアノ/金屋教室)
12	日 黒部市20歳を祝う式(コラーレ) 親子スキー教室(19、26日も糸魚川シーサイドバレースキー場)
13	月 成人の日
14	火 スマホ教室(市役所) 行政相談(福祉センター)
15	水 おはなし会(あおーよ図書館) なわとび教室(中央児童センター)
16	木 特別展「田淵俊夫～大地のうた」(2月24日までセレネ) 法律相談(宇奈月サービスセンター)
17	金 おれんじカフェ(24日も、ぶらっと) 宇奈月読書会(友学館)
18	土 岡本知高リサイタル2025(コラーレ) SKIMO(山岳スキー) 日本選手権黒部宇奈月温泉大会(19日も宇奈月温泉スキー場) 星空観察会(吉田科学館) シンプル生活のスズメ展(3月12日まで友学館) 歌謡バラダイズ発表(福祉センター) おもちゃの病院(東部児童センター)
19	日 ジオ&みずはくツアー(地鉄新黒部駅集合)
20	月 大寒 親子わくわくランド(27日も東部児童センター) ダルマのおみくじ作り(東部児童センター)
21	火 ルーカスさんの異文化体験教室(コラーレ) 法律相談(福祉センター) 科学あそび(中央児童センター) パワーヨガ教室(28日も三日市体育センター)
22	水 ニットカフェ(29日もセレネ) フォロアップセミナー(商工会議所) ヘルスライブ講座・障がい児者相談会・女性のための専門相談(市役所)
23	木 国際交流サロン(コラーレ) スマホ教室(市役所)
24	金 ポールウォーキング(大布施公民館集合)
25	土 黒部市年賀状展(26日もコラーレ) はじめてのドキワク体験・男女共同参画講座(コラーレ) コレクション展「木々の語らい～木版画と彫刻と」(3月16日まで黒部市美術館) 鉛筆で描く写真画教室(セレネ) 手芸教室(中央児童センター)
26	日 月いちライブ(セレネ) 森の朗読サロン(あおーよ) 初天神祭(生地の前名寺天満宮)
27	月 体を動かそう!(東部児童センター)
28	火 行政相談(市役所、ぶらっと) 人権なやみごと相談(市役所)
29	水 転入者向け雪道ドライビング講習会(黒部自動車学校)
30	木
31	金
2/1	土 映画の森・マーブルステージ・はじめてのドキワク体験(コラーレ)

●ニコニコタウンは毎月1日、北日本新聞に約4,500部折り込んでいます。手に入らない場合は、「あおーよ」と自由空間かって屋に若干、残部があります。また、三日市大町商店街振興組合のホームページからも見る事ができます。